



「食べるということ」

「いままで食べたなかで一番おいしかったものは？」と聞かれたら、何と答えるだろうか？

多分、どれを選んだらいいのかなかかなか決められない、そう思われる…。



(一輪のバラ 自宅 2024.11.5)

子どものころ、母が作った味噌汁だろうか、カレーか、グラタンか、ハンバーグかそれとも冷や汁か？

どれも甲乙つけがたいのだが、よく考えると、大根が入ったみそ汁は苦手だった。バーガーヘルパーで作ったハンバーグはおいしかったし、グラタンはハウスかな？



(ペンタス 延岡市出北 2024.11.4)

「食べる」とはどこまで「食べる」ことになるのか？

わかりにくい表現である。エビを食べるとき、頭も尾も全て食べる方もいるだろうし、頭も尾は食べないという人もいるだろう。

ヒトが食べるためには、誰かがその食べ物を作ったり、捕まえたり、育てたりしたものを、誰かが運んで市場や、小売店など届いて、はじめて私たちは口にすることができる。



(彼岸花 自宅 2024.11.4)

その道のりを考えると、ただヒトが口から入れて、最終的に体の外に排出されるには、その前提があるのだ。

食べた結果、その「成果物」として自分の体がここにある。私をつくったたくさんの食べ物に感謝！！



(コスモス畑 宮崎市跡江 2024.11.3)